

真備緊急治水対策 プロジェクトだより

第 12 号

編集・発行

国土交通省 高梁川・小田川緊急治水対策河川事務所
岡山県 備中県民局建設部河川激甚災害対策班
倉敷市 土木部土木課

工事進捗状況について

堤防強化工事（国・県・市）

末政川では、有井橋、岡橋の橋梁工事を施工中です
写真は、完成した大日橋の橋梁の状況です



小田川合流点付替え工事（国）



南山掘削工事は、山頂（標高67m）から約5.5m掘削（将来の道路の高さより少し下まで）完了しました。引き続き掘削を進めるとともに、掘削した法面を安定させるために鉄筋挿入工を施工しています。また新合流点付近では橋梁上部工の施工が進んでいます



お知らせについて

二万小学校4年生が現場見学を行いました ～進歩する土木技術を体験～

倉敷市立二万小学校4年生（17名）を対象に、小田川堤防強化工事の現場見学会を実施しました。見学会では堤防強化工事の概要説明や建設機械の乗車体験などを行いました。この見学会を通じて、将来を担う子供達に土木工事の魅力を感じてもらいたいことを期待しています。

日時：令和4年1月20日（木）9：30～11：00

場所：小田川宮田橋下流付近

堤防強化工事の概要説明の後、現場体験として、①VR体験：工事現場でのVR空間を体験、②ドローン飛行：ドローン操作状況を見たり、工事現場での役割を見学、③建設機械の乗車体験：掘削機械の操縦席に座ったり、掘削している状況を見学、④高所作業車の乗車体験：高所作業車に乗り、高所作業を体験してもらいました。



二万小学校4年生の皆さんの
高所作業車乗車体験風景

見学現場：小田川箭田地区外第2堤防強化工事 協力業者：栄光テクノ(株)

『平成30年7月豪雨 被災体験から学ぶ～後世へのメッセージ～』 ～インタビュー動画第2弾が完成しました～

平成30年7月西日本豪雨により倉敷市真備町で被災した方々に、被災当時のこと、現在に至るまでの活動についてお聞きしたインタビュー動画『平成30年7月豪雨 被災体験から学ぶ～後世へのメッセージ～』の第2弾が完成しました。

出演者：片岡 奈津子さん（特定非営利活動法人そーる理事長）
須増 国生さん（真備町箭田地区）
中尾 研一さん（服部地区まちづくり推進協議会会長）
中山 正明さん（株式会社テオリ取締役会長）
平井 啓之さん（株式会社日の丸タクシー代表取締役社長）
（五十音順）

皆さんには被災当時の状況を振り返っていただき、まさにまちが浸水していくなかで自分達がとった行動、そして泥だらけになってしまった真備町で、復興に向かって歩み出そうと決意させたものは何だったのかについて、提供いただいた貴重な映像とともに語っていただいています。



DVDパッケージデザイン。「繋」という文字は岡山県立倉敷商業高等学校書道部1年の田中 彩月（たなか さつき）さんに揮毫（きごう）していただいたものです。

皆さんのお話に共通するのは「繋（つな）がり」です。地域の繋がり、支援者との繋がり、訪問看護利用者との繋がりがあり、また今回は企業経営者からの視点も加わって、社員や取引先との繋がりにも話が及びます。

安心して暮らせるまちとして再興するために続けられている現在の活動や、今後目指していく「地域防災」のあり方、被災体験から得られた教訓を次の世代へ「繋いで」いこうとする人々の努力を、動画を通じてたくさんの方々に知っていただきたいと思います。

動画は12月23日より事務所WEBサイトで公開中です。またDVDをご希望の方に無料配付しています。（<https://www.cgr.mlit.go.jp/takaoda/densho/densho.html>）



動画掲載サイトへのQRコード

■ 国土交通省高梁川・小田川緊急治水対策河川事務所

電話 086-697-1020

■ 岡山県備中県民局建設部河川激甚災害対策班

電話 086-434-7157

■ 倉敷市土木部土木課

電話 086-426-3521

□ 国・岡山県・倉敷市からの発信



LINE
公式アカウント

@mabiinfo-syousei

